

基本設計の検討課題

今回のワークショップでは、

- 設計者より提示されたプランや空間イメージをグループで確認し、充実させる。
- 昨年の「基本設計ガイドライン」に示される4つの「公園づくりのテーマ」を指標とするルートを設定し、利用者の立場で公園内を擬似的に歩く体験ツアーをする。
- 4つの「公園づくりのテーマ」に基づき充実、再検討して欲しい内容を模造紙に整理する。
- 最後に、各グループで出された意見を発表しあい、プラン上の課題に対するグループ間の意見を整理する。



といった作業を行いました。

- まず、旗揚げアンケートでA～Dまでの4グループに分かれました。

<Aグループ>

藤本、中西、河野、榎本、金澤、笹本、油谷、森、佐藤、大坪

<Bグループ>

池田、石飛、脇田、山本、藤井、佐藤、小林、後藤、仁木

<Cグループ>

東條、松川、有内、中川、藤井、甲谷、谷口、古川、笹川、加賀見、西川

<Dグループ>

植月、坂東、栄、兼田、加賀見、高木、黒田、岩浅



- 次に、設計者から提案されたプランや空間イメージについて4つの「公園づくりのテーマ」に基づき疑似体験ツアーをし

- その後、内容充実のための意見を出し合い、模造紙にまとめました。

- 最後に、プランに対する意見を各グループの代表者が発表し、意見をみんなで共有しました。



ポイント	評価	OK	充実案	要検討
①メインエントランス	・バス停とした利用なら良い		・車利用者が多いので、エントランスの位置はここが良い？ ・「白系」は花の事？年中咲く花か？ ・ゴミ箱にしたらどうか？（砂対策） ・外灯はどうなっているのか？ ・駐車場に面して、エントランスを置いたらどうか ・ウェルカムゲートがほしい	・木などは台風大丈夫？ ・エントランスから、道を分岐させた方がよい ・一本の道ではまずい（人が大勢来た場合）一本道を増やして、幅を広くする ・車で来る人が多い→駐車場とエントランス広場への接続部が狭いと困るのでは？ ・エントランスの利用者は？→車利用者が大部分では、Pからのアクセスが疑問 ・メインエントランスはもっとシンプルでいいのでは？ ・人工海浜と間が離れすぎている ・エントランスの位置を駐車場の方向にしたらどうか？ ・歩いてくる人は少ない→なくてもよいくらい ・「月」というデザインコンセプトや全体の説明図が必要
②自動車の進入路	・歩行者の安全が確保されている		・歩行者と車の動線に注意！ ・歩車共存のサイクリング道	・駐輪場までのルートは安全か ・外周部の道路は広くするべき ・緑の部分がすぎるのでは？→駐輪場と外周路の間にはそんなにいらさない
③駐車場			・「木製」の掲示板がいいのでは… ・駐車場のレベルは？（災害の時のことを考えると…） ・スロープ、歩行者道路を地下につくる ・Pは無料か？ ・駐輪場の確認、管理は？ ・暴走族対策は？ ・キャンプ場利用者の利便性確保も必要 ・駐輪場をエントランス、人工海浜寄りにはどうか	・駐車位置がわかるような工夫を ・駐車場の舗装に芝生を使ってほしい→暴走でもできない ・P内に凸の減速用舗装が欲しい
④エントランス広場	・円という発想がいい（店がならべやすい） ・日曜市での利用などはとてもよい		・モニュメント・光る、三次元、噴水 ・雨の時はどうするの？→全体を覆うような屋根（半透明） ・利用者に対する注意書きをわかりやすく示す ・エントランス広場を人工海浜寄りにはどうか ・弁当、売店	・駐車場の入り口の方に駐輪場を近付ける ・真ん中のクレーンターはもっと広い方がよい ・植える木はうっそうとならぬように管理してほしい（※黒松が良い）
⑤管理棟	・スロープが車椅子等に向いている ・高さを利用したいと思う！ ・書いてある機能は全部欲しい ・人工海浜からつながっているのはよい ・空間の利用方法が良い		・エレベーターがあればいいと思う ・飛行場が見えるように高くしてはどうか ・空港を含めたデザインの統一（ユニバーサルデザイン） ・教習室はあるの？ ・シャワー室の場所を検討→管理棟の中でないところにも ・コインロッカー300、シャワー30～50（有料）→海水浴用 ・イメージがわからない。エントランス広場からの絵が欲しい。大きさは？ ・暗くなったときに見ずらくないか？	・砂の対策をして欲しい（台風の後） ・多目的ルーム20×10mくらいの部屋が欲しい ・荷物置きスペース ・棟内に100人を収容できる広間が必要 ・人工海浜利用者の管理棟の利用方法を明確にしてほしい（※シャワー、ロッカー等） ・公園及び人工海浜の監視が充分にできないのでは？ →見通しが悪いのでは
⑥幼児遊具広場 ・ジャブジャブ池	・じゃぶじゃぶ池は大賛成！ ・管理棟から近く、保護者の手続中に子供が遊べるのが良い ・小さな子供を遊ばせられる水場はよい ・水と親しめる公園のイメージ		・水をきれいしておくべき ・「リピーター」の多い長期に！楽しい遊具を！ ・冬場は水を張るのか→長期利用 ・水はきれいなのか ・消毒は強い方がいい	・海に近いのに池が多過ぎる。水遣代がかさむ ・名称を考えて欲しい。じゃぶじゃぶ池
⑦⑧広場 ・主園路 ・路接続部			・園路の幅は？→6mはいる（臨時対応） ・まっすぐがいい。曲がりくねっているのは困る ・スケボーの場所は別に確保してほしい ・花の手入れはボランティア？ ・防臭：ハーブ園を造ったらどうか？ ・のら犬が入らないようにしてほしい ・犬のフンの始末 ・塩害対策：塩に強い品種	・犬やペットに花畑を荒らされるのでは
⑨大ステージ	・観客席は芝生でいい ・月が見えるのは良い		・池に噴水が欲しい	・橋のデザイン要検討 ・石貼りステージ：コンクリートでいい。やぐら状の屋根を臨時でつける ・ステージの後ろから見えてくれない ・ステージの発想→フラットの広い平面（40×30m） ・ステージの周囲の向き ・コンクリートのフラットな広場があれば、ステージはいらさない ・常設屋根付きのステージが欲しい。10×6m。場所は…⑩
⑩スポーツ広場	・OK		・ベンチが多い方がいい	・全天候型の舗装がいい。2面 ・グラウンドゴルフができる土。1面 ・屋根つきの観客席が欲しい ・水道（水飲み、手洗い）がある
⑪キャンプ場-1	・ピオトープの小川は是非造って欲しい ・キャンプ場の水の流れは良い ・臭いがなければ最高場所！ ・「火を使う」のは楽しそう！→消火設備		・屋根付き野外炉も必要 ・柵を周囲に設置してほしい ・中水利用をした池とかあるといい ・下水処理できれいにした水を使えるといいな！	・キャンプ場に管理人を置いて、安全にしてほしい ・バンガロー、コテージ、高床式、縦穴式等の宿泊施設も欲しい ・キャンプ場裏の照明を充実させてほしい ・自然公園の宿泊施設を快適にし過ぎるのは矛盾 ・下水処理場からの臭いが問題 ・P～キャンプ場に搬送用道路がほしい ・キャンプ場横にPを設置しては？
⑫キャンプ場-2			・運営を考えながら、実施設計をするべきでは… ・下水処理場とのきっちりとした関係を！におい…、水…	
⑬広場	・芝生がいい		・照明、カメラ、防犯用（広場の） ・美しい照明（オレンジ色） ・良いデザイン	
⑭遊びの森			・作ったり、こわしたり…常設で遊んでしまうよりいい！ ・「木」や「鳥」の名前がわかるように！ ・現状の環境で、元気に育っている木を植えるといいのでは！	・ツリーハウスに耐えられる木が必要 ・ツリーハウス用の木を育てる ・早急にアスレチックを作らなくてもいい。木が成長してからいい ・創造的な遊びの場を作してほしい ・創造的な遊びの指導者を置いてほしい ・創造的な遊びのプログラムを行えるような場にしてほしい。（「学びの森」「腕白の森」） ・一人で活動できる遊具よりも、何人かの子どもで共同で使う遊具を設置してほしい
⑮丘	・長原の月見ヶ丘の復活 ・ながめも良く気持ちよさそう！		・モニュメントはいらさない。すっきりした方がいい ・閉園時間はどうなるのか（管理団体により異なる） ・津波が見える高さにしてほしい（下水処理場より高く） ・夜でも安心して公園を利用したい ・防犯、安心して寝る環境 ・公園のシンボル（大きな鐘） ・広場との隔離（ボールが飛んでこない）	・ベンチがたくさんいる ・⑮のステージもいらさない。利用価値なし ・四阿の強度（台風）
⑯遊水池広場-1	・立ち月、居待ち月、ふし待ち月のイメージが良い ・寝るといふコンセプトは良い ・スキは塩に強いのでよい		・夜の出入りができるようにしてほしい ・防犯カメラ等、安心できるようにしてほしい ・緊急時の放送（地震などによる津波など） ・ポスト（遊覧）があるといいのでは ・「秋の七草」もいいのでは！	
⑰遊水池広場-2			・じゃぶじゃぶ池のようなものを！上流～下流→自然教育	
⑱遊水池広場-3	・花火の観客席としてちょうどいい		・排水溝が必要 ・⑰～⑱間にトイレいる ・津波の心配 ・防波堤が必要では ・海洋性の動物がいるといいのでは	・広く、バイシクル、モトクロス、BMXコースを⑰⑱に作って ・マウンテンバイク用オフロードコースが欲しい。 ・場所：⑱。日本では2、3ヶ所しかない
⑲遊水池			・サブエントランス、サブ駐車場があるのでは？ ・トイレと兼ねたり、救命道具と一緒に管理棟	・管理棟は常設すべき。自由に遊ぶため！
⑳人工海浜接続部			・海浜緑地がない（防風林）台風は大丈夫？	・自然災害についての対策を！
その他				・都市公園か環境公園なのか？方針が不明 ・公園経営方針が不明。管理者が決まっていけないのが問題